

オーム社図書館だより

発行 オーム社 営業1部営業企画室 2021年2月25日号

**20代、女性、ビル清掃員。かつ、イラストレーター。
幸せについて考えつづけるコミックエッセイ。
自ら幸せにするために努力する、心の成長の記録。**

3月9日(火) 2点同時発売!!



ISBN

978-4-274-22666-3

定価 (本体 1,400円+税)

『私、清掃の仕事してますけど?』

キム・イェジ 著、小田 ミハル 訳/四六判/224頁

【司書の皆様へ】

20代半ばで一般的な会社員の仕事を辞め、イラストレーターの夢を追いつつ、ビル等の清掃員として働く女性のコミックエッセイです。

美大で油彩を専攻した著者は、「絵を描く仕事がしたい」という夢が諦めきれず、時間の自由が利き、一定の収入も見込める「清掃員」を選びました。しかし、いざ仕事を始めてみると、さまざまな偏見に出会います。

通りすがりの人に奇異な目で見られたり、結婚してキャリアが途絶えたから清掃員をしていると思われたり、といった他人からの偏見。友だちや初めて会う人に、なかなか自分の職業について切り出せない、自分自身で作り上げてしまった偏見。それでも著者はその時々を振り返って、「**すこし変わった生き方をしてみると、思っていたよりも幸せでした**」と言います。

自分なりの生き方を模索し、「幸せ」について考えつづける、真剣に悩みながらも、どこかゆるいタッチのマンガで日常を綴ります。

原著は韓国で2019年2月に出版され、20~40代の働く女性や進路に悩む学生を中心に多くの共感を得ています。



ISBN

978-4-274-22657-1

定価 (本体 1,400円+税)

『私、幸いなことに死にませんでした』

キム・イェジ 著、小田 ミハル 訳/四六判/240頁

【司書の皆様へ】

社交不安障害について、逃げたくなるような日々から治療の過程、克服のきっかけなどをありのままに語るコミックエッセイです。重いテーマですが、同じ思いをしている方々に寄り添う、やさしい気持ちになれる一冊です。

不安障害の兆候は学生のころからでした。他人に見られること、人前で話すことに異常な不安を抱き、友だちや周りの人に変だと思われないか、緊張が続きます。それは大学生になっても、会社に就職しても同じでした。

初めは、みんなと同じように振る舞えない自分を憎み、責めてばかりでしたが、その理由を見つけようと始めたカウンセリングの過程で、さまざまな出会いに支えられ、徐々に回復に向かっていきます。

すこしずつ不安から離れて、幸せにとどまる方法をつかみかけた今、「他の誰かの力になりたい」という思いで、ためらいながらも著者は自身の過去を語ります。不安に押しつぶされ、悲しみに暮れて憂うつに過ごすのではなく、自らを幸せにするために努力する、心の成長の記録です。

オーム社 営業1部営業企画室 TEL:03-3233-0534

〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1

※ご注文は従来通り、お取引の書店、生協、TRC様へお願い致します。

信停止をご希望の場合は、お手数お掛け致しますがお電話をいただけるかFAXにてご連絡くださるようお願い申し上げます。